



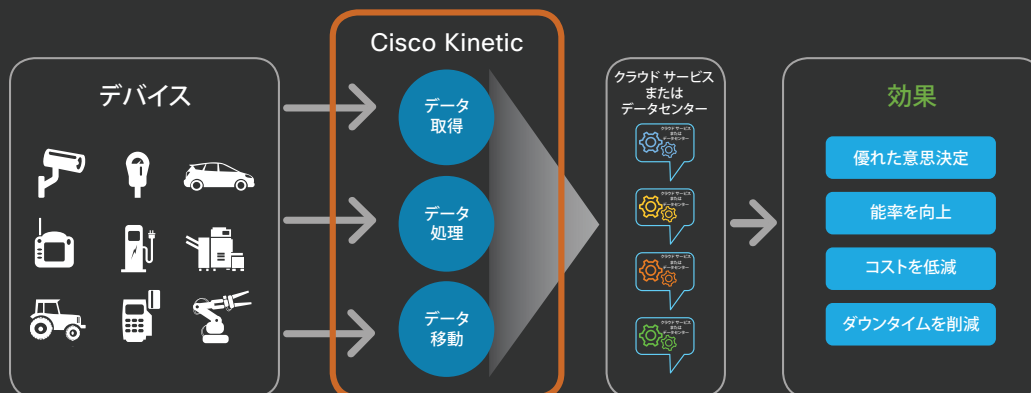
# IoT データの価値 を引き出す

すべての IoT データから真のビジネス価値を獲得しましょう。Cisco® Kinetic プラットフォームの強力な機能を使用すれば、接続されているモノからデータを取得して処理し、さまざまなアプリケーションに移動させることで、ビジネス上の利益を最大限に高めることができます。

## IoT データの可能性を最大限に引き出すことで ビジネス成果の向上を促進

企業のすべてのモノによって生成されるデータは、最大限に活用できれば、ビジネスの方向性を変えることができる価値の高い資産となります。しかし、異種のモノおよび多様なアプリケーションがエッジ ノード、フォグ ノード、データセンター、プライベート クラウド、およびパブリック クラウドに存在する環境にある場合、それを実現するのはたやすいことではありません。

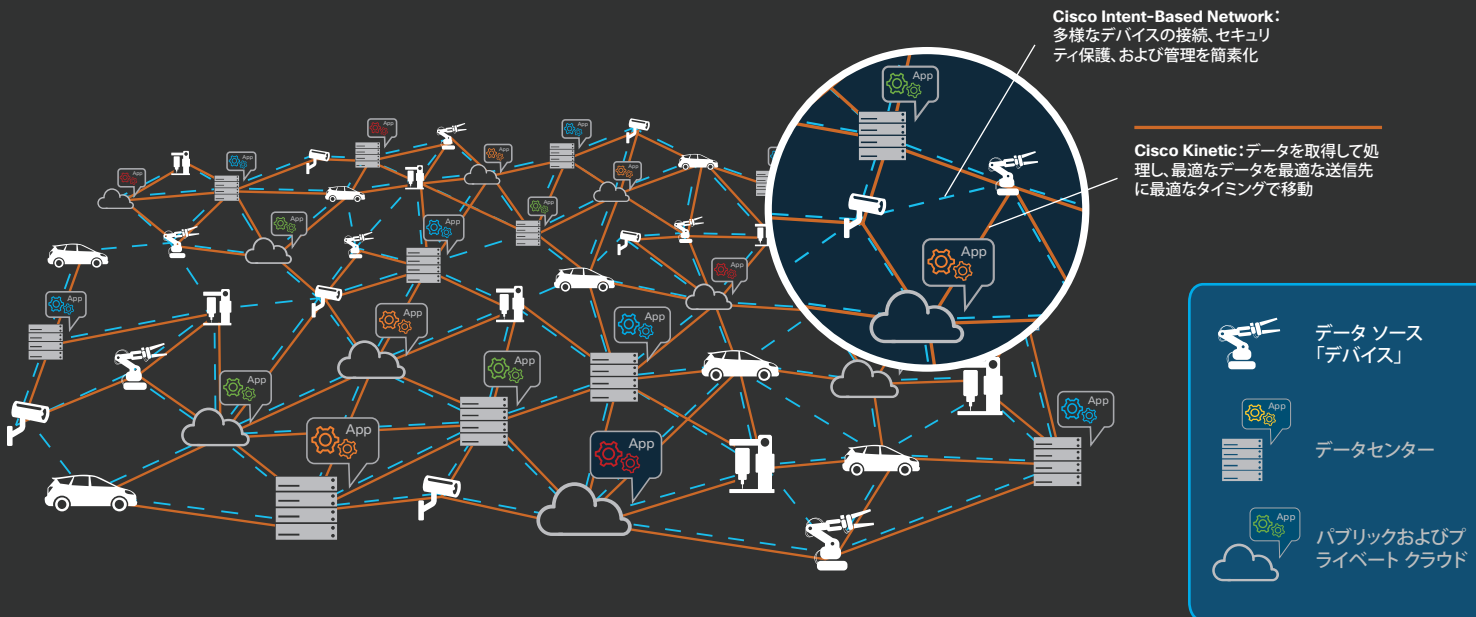
Cisco Kinetic は、最適なデータを、最適なアプリケーションに、最適なタイミングで移動します。



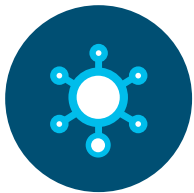
Cisco Kinetic を使用すると、分散したデバイス（「モノ」）をネットワークに簡単に接続し、これらのデバイスからデータを取得し、処理して、分散したアプリケーションに安全に移動できます。

さらに、このプラットフォームは、いつ、どこに、どのデータを移動するかについてデータ所有者が定義したポリシーを適用するうえで重要な役割を果たします。

# 高度な分散型 IoT エコシステムの課題に対応



Cisco Kinetic は、IoT データ ファブリックという新しい機能を持つプラットフォームです。この分散ソフトウェア システムは、3 つの重要な機能を実行することによって、企業の IoT 運用を合理化します。Cisco Kinetic の機能は以下のとおりです。



**データ取得:** プロトコルを問わず多様な送信元（「デバイス」）からデータを取得して変換し、ビジネス価値を提供するアプリケーションで活用できるようにします。



**データ処理:** エッジから送信先までの任意の場所でデータを処理し、必要に応じて処理能力を提供します。これにより、アクションのポイントで意思決定を迅速に下し、遅延を大幅に短縮し、ネットワーク リソースの使用効率を最大限に高めることができます。



**データ移動:** プログラムを使用して、最適なデータを、最適なアプリケーションに、最適なタイミングで移動します。このプラットフォームは、マルチクラウド、マルチパーティ、および複数拠点の環境でのデータ配布のニーズに対応し、ポリシーを実行してデータの所有権、プライバシー、およびセキュリティを適用します。

## 接続、自動化、拡張

Cisco Kinetic は、スケーラブルなオープン システムのプラットフォームであり、幅広い業界でさまざまなユース ケースに適応できます。モジュラ設計を採用しているため、IoT の迅速な導入と拡張が必要な企業に最適です。

### 主な特長：

ソフトウェア コネクタ	さまざまなプロトコル アダプタを使用して、多様な送信元からデータを取得します。
データ変換	多様な送信元からのデータを共通の形式および精度に変換して、アプリケーションによる解釈と取り込みを簡素化します。
エッジおよびフォグ処理	<p>変化するデータに対して複雑なルールを実行して、データを最適な方法でインテリジェントに削減、圧縮、および送信します。</p> <p>ネットワークの任意の場所に処理能力を追加します (たとえばエッジに、および複数のエッジ ノードからのデータの集約および処理機能に追加して、次の宛先に送信する前にデータをさらに削減します)。</p> <p>データ フロートポロジの上流でのあらゆる処理でコストと遅延を発生させずに、重要な意思決定を下して適切なアクションを実行できます。</p>
データ モデル	共有するさまざまなデータの種類の種類とデータの集合の構造を定義できます。
データ制御	いつ、どこに、どのデータを移動するかに関するデータ フロー ポリシーを定義できます。
Northbound アプリケーション コネクタ	承認されたアプリケーションおよびサービスによるデータのサブスクリプションを許可します。
クラウドベースのゲートウェイ 管理	<p>リモート Cisco 8x9 サービス統合型ルータ (IR8x9) ゲートウェイを即時にプロビジョニングします。健全性を継続的に監視および維持します。</p> <p>Cisco IOx アプリケーション環境の構成とソフトウェアを単一のインターフェイスから大規模に管理します。</p> <p>Cisco ゲートウェイ上の Cisco コンテナにマイクロ サービスを展開し、アプリケーションのライフサイクルを管理し、必要な場合は一括更新を行います。</p>

## Cisco Kinetic プラットフォームの 3 つの主要モジュール

	<b>Gateway Management Module (GMM)</b> : ゲートウェイを大規模にプロビジョニング、監視、および管理
	<b>Edge &amp; Fog Processing Module (EFM)</b> : ネットワークの分散されたノード上でコンピューティングを実現
	<b>Data Control Module (DCM)</b> : ポリシーを適用し、最適なデータを最適なアプリケーションに最適なタイミングで移動

## 実績に裏打ちされたシスコの包括的な IoT ソリューション

Cisco Kinetic は、Cisco Intent-Based Network の最上層に位置し、IoT の重要な基盤である多様なデバイスを安全に接続して管理するための処理を簡素化します。シスコのセキュリティ テクノロジーは、スタック全体にわたって、ネットワークとソフトウェアの両方の層で統合されています。



Intent-Based Network +  
Cisco Kinetic 分散環境に最適



中立的なデータ管理信頼でき  
るルール エンフォーサ



スタック全体にわたる、ネットワーク  
とソフトウェアの両方のレベルでの  
信頼できるシスコ セキュリティ

## ソリューションの詳細

[www.cisco.com/jp/go/kinetic](http://www.cisco.com/jp/go/kinetic) をご覧ください。

©2018 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

Cisco、Cisco Systems、および Cisco Systems ロゴは、Cisco Systems, Inc. またはその関連会社の米国およびその他の一定の国における登録商標または商標です。本書類またはウェブサイトに掲載されているその他の商標はそれぞれの権利者の財産です。

「パートナー」または「partner」という用語の使用は Cisco と他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1502R)

この資料の記載内容は 2018 年 7 月現在のものです。

この資料に記載された仕様は予告なく変更する場合があります。



シスコシステムズ合同会社  
〒107-6227 東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウン・タワー  
<http://www.cisco.com/jp>

お問い合わせ先